

数研出版

内容解説資料

令和8年度 教科書のご案内

数研

の

物理

Physics

物理基礎 物理

2026年
改訂の
お知らせ

特長 1

興味・関心を引き出し
知識・技能の習得を
支える

特長 2

学びを深め、知識を
活用できる力を育成する

特長 3

教科書を中心とした
「学びのつながり」で
トータルサポート



教科書のご案内
サイトはこちら！



教科書の紹介
動画はこちら！

全教科全力宣言！

数研出版の高校教科書

教科書から ひろがっていく、 学びのすべてを 支え続ける。

AIが暮らしを劇的に変えている今、
教科書に求められるものは何だろう。
それは、情報過多な時代の中、毎日の学びを通して自ら考え、
たくましく進んでいく力を育むこと。

数研出版は、教科書から広がっていく“学びのつながり”を
学ぶ側、教える側のそれぞれに対し総合的にサポート。
教科書そのものはもちろんのこと、
デジタルを活用したコンテンツをはじめ副教材や教授資料など、
すべてをあらゆる角度からアップデートし、
さらに安心してお使いいただける内容と品質を目指しました。

今日の授業は、やがて未来につながっていくから。
学びのすべてを全力で支え続けて、
無限に広がる可能性へと導く翼となりたい。
それが数研出版の変わらない想いであり、
すべての行動の出発点です。

全教科全力宣言!

数研出版の高校教科書

改訂ポイント① 生徒の興味をひきだす 新コーナー

面白い物理の現象をクイズ形式で扱う「結果を予想してみよう」、日常との関連を重視した編とびらなど、物理に興味・関心をもてるようなものを追加しました。

詳しくは、p.11, p.17へ

改訂ポイント② 「わかりやすい」を さらにアップ データ

グラフの読み取り方をまとめた
また、「Zoom」も拡充するなど、つ
実させました。

詳しくは、p.11, p.17へ

改訂ポイント③ 「実験データを分析して みよう」を新設

与えられたデータから表やグラフをかいたり、結果から読み取れ
ることを記述させたりする要素を新設。大学入学共通テストでも
必要となる探究的に知識を活用する力を培うことができます。

詳しくは、p.11, p.17へ

より「教えやすい」 「学びやすい」を目指して 改訂しました

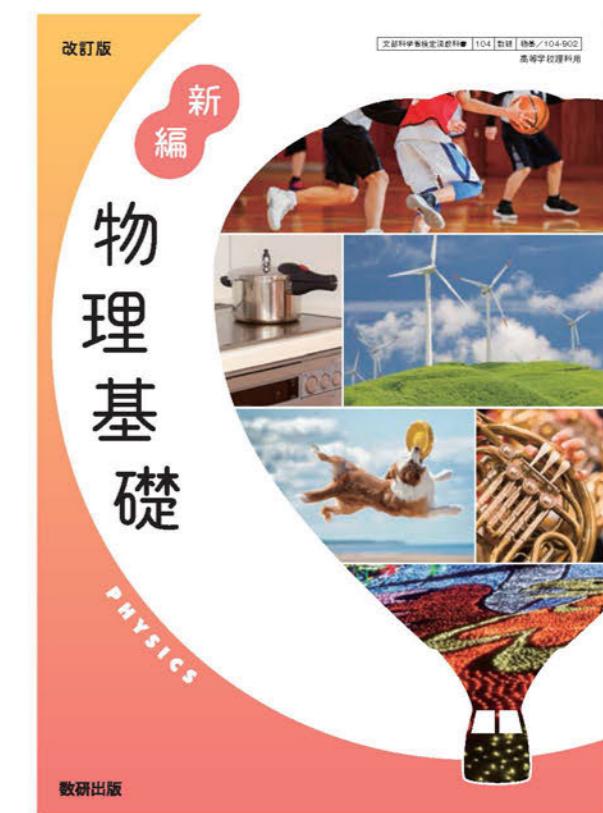
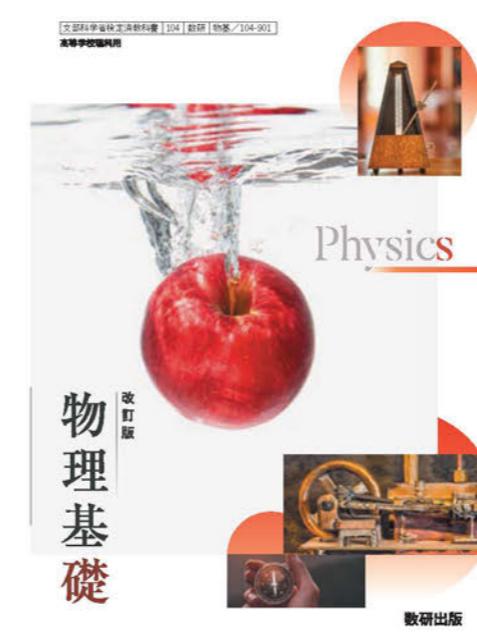
改訂ポイント④ QRコンテンツを大幅に増量

「映像クイズ」、「例題シミュレーション」、「解説動画」などを新たに追加しました。
また、「動き」をともなう現象の理解を助けるアニメーションやシミュレーションを大幅に増やし
ました。

詳しくは、p.6へ

全教科全力宣言!

数研出版の高校教科書



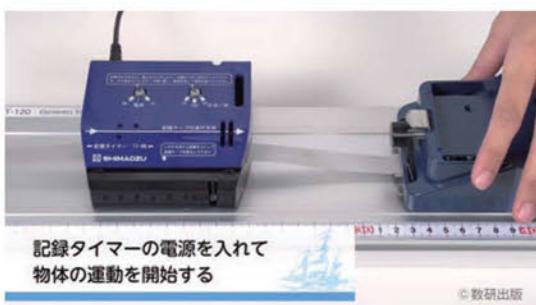
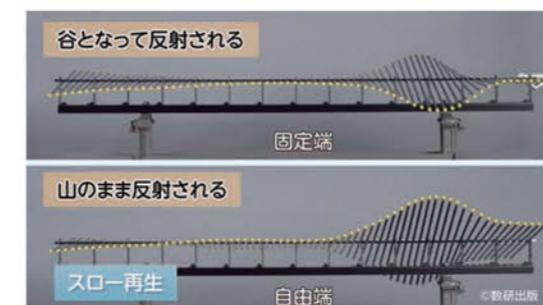
学びをもっと! 深める! 広げる! 数研のQRコンテンツ

サンプルはこちら

改訂で
コンテンツ数
が大幅増!

実験や物理現象を映像で!

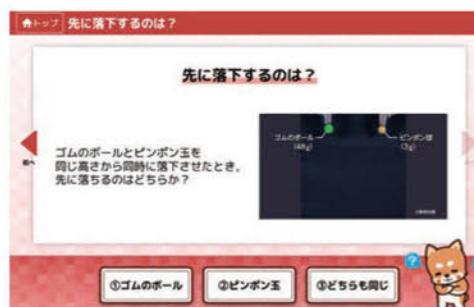
① 映像

記録タイマーの電源を入れて
物体の運動を開始する

教科書に掲載されているすべての「実験」に映像を完備しています。すべてテロップ・音声つきで、データの分析方法も解説しています。

楽しみながら学習できる!

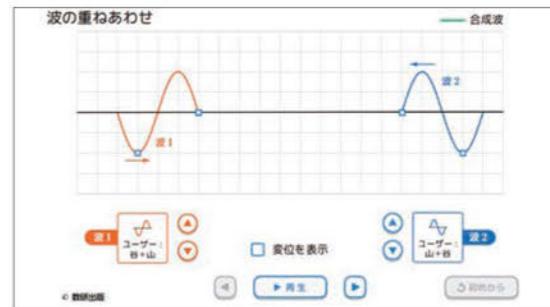
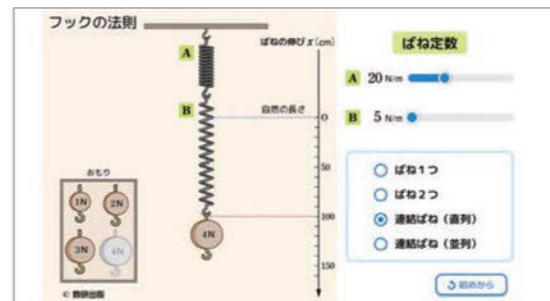
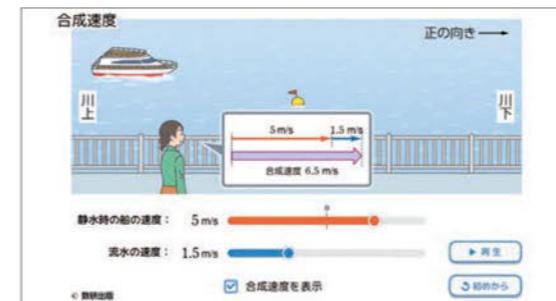
② 映像クイズ おすすめ



実験映像の途中で出題されるクイズで結果を予想したうえで解説の映像を見る能够なコンテンツです。予想を裏切るような結果になる実験を多く扱っており、楽しみながら学ぶことができます。前見返しの「結果を予想してみよう」と本編の一部の実験に用意しています。

「動き」をともなう現象の理解を助ける!

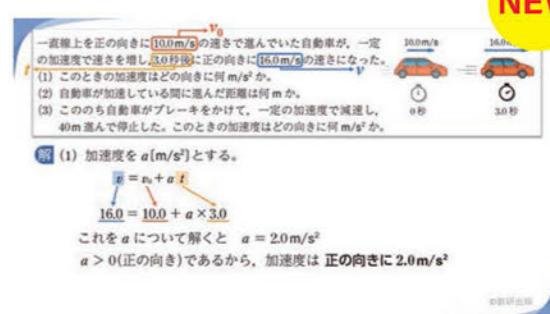
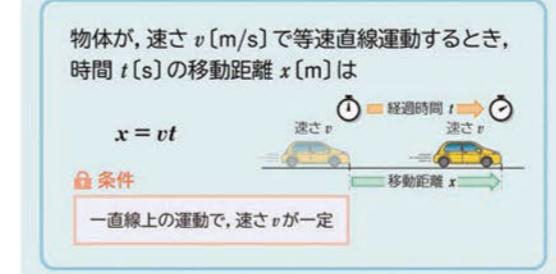
③ アニメーション・④ シミュレーション おすすめ



アニメーション・シミュレーションを初版から大きく増加させました。いずれも画面に触って動かせるコンテンツとなっており「動き」をともなう物理現象の理解をサポートします。数値を変更して「動き」を確認できるシミュレーションも多く、より深い理解につなげることができます。

つまずきを解消する解説動画!

⑤ 公式解説動画・⑥ 例題解説動画



すべての公式と例題に解説動画を用意しました。「⑤公式解説動画」は公式について簡単に説明した後、実際の問題でどのように適用すればよいかを解説します。「⑥例題解説動画」は、教科書にそってわかりやすい解説をしています。いずれもアニメーションを活用して視覚的にもわかりやすい動画にしました。自学自習に役立つコンテンツです。

反復練習で知識を定着！

⑦ 例題シミュレーション おすすめ

なめらかな水平面上にある質量 1.0kg の物体に、右向きに 4.0N の力と、左向きに 6.0N の力を加えて運動させた。物体の加速度はどの向きに何 m/s^2 か。

物体が受ける力のうち、鉛直方向の力(重力と垂直抗力)はつりあっているため、水平方向についての運動方程式を立てる。

解 Step 1 物体が受ける力は図のようになる。
Step 2 右向きを正とし、物体の加速度を $a(\text{m/s}^2)$ とする。
Step 3 物体が受ける力の合力 $F[\text{N}]$ は
 $F = 4.0 - 6.0 = -2.0\text{N}$
ここで、質量 $m = 1.0\text{kg}$ 、合力 $F = -2.0\text{N}$ を $ma = F$ に代入して
 $1.0 \times a = -2.0$ よって $a = -2.0\text{m/s}^2$
加速度は 左向きに 2.0m/s^2

一部の例題には、問題文の数値を替えることができるシミュレーションを用意しました。数値を替えて取り組むことで例題の理解を確認できます。図版の動きをシミュレーションで確認できるものもあります。

⑧ ドリルコンテンツ

抵抗と抵抗率の関係
長さ $l(\text{m})$ 、断面積 $S(\text{m}^2)$ 、抵抗率 $\rho(\Omega \cdot \text{m})$ の導体の抵抗値 $R(\Omega)$ は
 $R = \rho \frac{l}{S}$

物体が受ける重力の向きは？
(A) 正の向き
(B) 負の向き
(C) おらじゆき
(D) あらじゆき

できた できなかつ 解答

⑨ 中学校の復習

中学校の復習(p.60)

力のつりあい
① 力の三要素 力がはたらく点(作用点)、力の大きさ、力の向きのこと。力を表すときは、力の三要素を次印です。

② 音の速さ
③ 音の発音体 前動して音を発生している物体。

④ 音の伝わる速さ 空気中を伝わる音の速さは約 340m/s で、光の速さ(約 30万km/s)と比べてはるかに遅い。空気中を伝わる音の速さは温度によって異なり、温度が約 15°C のとき、音の速さが 340m/s となる。また、音の速さは音を伝える物質によっても異なり、例えば、液体中や固体中では、空気中よりも速く伝わる。

⑤ 音の速さを求める式
 $音の速さ(\text{m/s}) = \frac{\text{音が伝わった距離}(\text{m})}{\text{かかった時間}(\text{s})}$

中学校の復習(p.190)

NEW

中学校の復習(p.190)

① 音の速さ
② 音の発音体 前動して音を発生している物体。

③ 音の伝わる速さ
④ 音の速さを求める式
 $音の速さ(\text{m/s}) = \frac{\text{音が伝わった距離}(\text{m})}{\text{かかった時間}(\text{s})}$

中学校の学習内容をまとめたPDFを用意しています。ドリルコンテンツの問題とセットで活用できます。

※改訂版 新編 物理基礎のみのコンテンツです。

⑩ ホワイトボードコンテンツ

考えたことを、ホワイトボードのように画面上に自由に書きこむことができるコンテンツです。画面のスクリーンショットを保存することも可能です。各編のとびらの問い合わせにご用意しています。

さまざまなコンテンツをご用意！

コンテンツ	改訂版 物理基礎 (物基/104-901)	改訂版 新編 物理基礎 (物基/104-902)
① 映像	62点	53点
② 映像クイズ	11点	10点
③ アニメーション	13点	9点
④ シミュレーション	31点	30点
⑤ 公式解説動画	38点	34点
⑥ 例題解説動画	32点	21点
⑦ 例題シミュレーション	16点	14点
⑧ ドリルコンテンツ	515点*	514点*
⑨ 中学校の復習	9点	20点
⑩ ホワイトボードコンテンツ	—	4点
⑪ 資料	9点	4点
⑫ Webサイト(外部リンク)	39点	35点
⑬ 解答例	11点	10点
合計	786点	758点

* ドリルコンテンツについては、問題の数を示しています。

**生成AI
数研の教科書**

新企画

例題4 対応授業

小球が初速度 9.8m/s 直線上に向けて投げると、次の値を求めよ。ただし、始点は上向きを正とし、重力加速度の大きさを 9.8m/s^2 とする。
(1) 最高点に達するまでの時間 $t_1[\text{s}]$ とそのときの速度 $v_1[\text{m/s}]$
(2) もとの位置にどるまでの時間 $t_2[\text{s}]$ とそのときの速度 $v_2[\text{m/s}]$

最高点に達するとともに、初速度 $v_0[\text{m/s}]$ 、重力加速度 -9.8m/s^2 の匀减速運動を継続させる。
(1) 最高点では速さが 0m/s となる。
 $0 = v_0 - gt_1$ より
 $0 = 9.8 - 9.8 \times t_1$ よって $t_1 = 1.0\text{s}$
(2) 最高点では、小球の速度は $-v_0$ になります。これは、小球が上昇しきて、これから落下し始めるという状態です。
したがって、2行目では、等加速度運動の公式 $v = v_0 - gt$ を使います。

▲ 物理イメージ

例題4について一緒に考えてみましょう。
2行目では、最高点における速度が 0m/s となることを利用して、最高点に達するまでの時間 t を求めています。
最高点では、小球の速度は $-v_0$ になります。これは、小球が上昇しきて、これから落下し始めるという状態です。
したがって、2行目では、等加速度運動の公式 $v = v_0 - gt$ を使います。

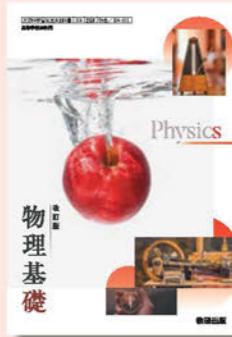
数研出版の「AIチャット」で、安心・快適な生成AIの利活用を実現！

教科書に対する疑問は、生徒一人一人異なります。
数研出版では、「個別最適な学び」を実現するために、AIが生徒と一緒に考える新たな挑戦を始めています。

2026春 開始
予定
6教科対応

※2026年度発行教科書より対応。
現在開発中のため、内容は予告なく変更になる場合がございます。

学びやすく「自ら考える力」 を養える教科書です。



改訂版 物理基礎

物基/104-901 A5判・312ページ+折込付録

「改訂版 物理基礎」は、こんな教科書です！ /

特長 1

「興味・関心」を高める工夫が充実、「主体的な学び」を実現できます。

興味関心をひく要素や、単元冒頭の「身近な話題+目標」によって、生徒の学習意欲を高められます。

特長 2

「わかりやすさ」に配慮、つまずき解消のための工夫を随所に盛りこんでいます。

「例題+類題」や「ドリル」など、つまずき解消のための工夫が充実。しっかり知識を定着できます。

特長 3

思考力を養うしきけが充実、知識を活用する力を培うことができます。

「思考学習」や「実験データを分析してみよう」などを通じて、得た知識を活用する力を養うことができます。

著作関係者

神戸大学名誉教授
河本 敏郎

東北大学教授
井上 邦雄

神戸大学名誉教授
國友 正和

京都大学教授
萩野 浩一

東京大学教授
深津 晋

東京大学名誉教授
牧島 一夫

広島大学附属中学校・高等学校教諭
稻垣 貴也

筑波大学附属駒場中・高等学校教諭
今和泉 卓也

元東京学芸大学附属高等学校教諭
小林 雅之

元東京都立城東高等学校教諭
田原 輝夫

元東京都立日比谷高等学校教諭
橋本 道雄

学習院女子中・高等科教諭
増渕 哲夫

市川学園市川中学校・高等学校教諭
野原 大輝

山梨県立富士河口湖高等学校教諭
米山 史洋

大阪桐蔭中学校高等学校教諭
有馬 実

秋田県立横手清陵学院高等学校教諭
釜田 博一

北海道札幌南高等学校教諭
小山 祐介

アサンブション国際中学校高等学校教諭
坂東 永智
サイエンスライター
漆原 次郎

「改訂版 物理基礎」の改訂ポイント

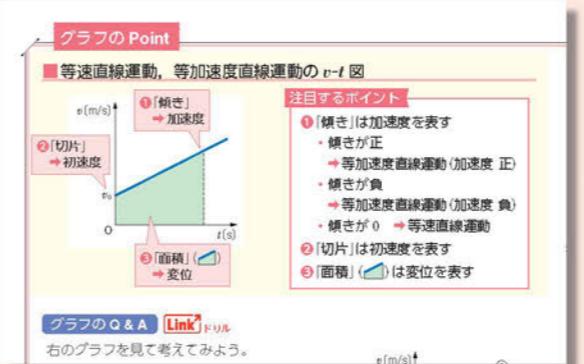
1 生徒の興味をひきだす新コーナー

面白い物理の現象をクイズ形式で扱う「結果を予想してみよう」を前見返しに掲載。また、各編の冒頭では物理量を一つ取り上げ、日常生活や社会との関連を紹介。



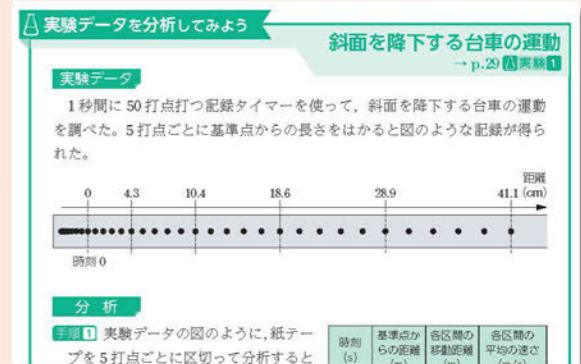
2 「わかりやすい」をさらにアップデート

グラフの読み取り方をまとめた「グラフのPoint」を新設。また、つまずきやすい内容を解説する「Zoom」の拡充や、有効数字へのフォローの拡充もしています。



3 「実験データを分析してみよう」を新たに掲載

与えられたデータから表やグラフをかいたり、結果から読み取ることを記述させたりする図み要素「実験データを分析してみよう」を新設。



QR コンテンツ p.6~9

教科書紙面のQRコードからデジタルコンテンツをご利用いただけます。

教授資料 p.34~38

従来の授業用スライド・プリントデータ、映像・アニメーションコンテンツなどに加え、新たに単元テストや小テスト、ループリック評価も収録し、さらにデータが充実しています。

デジタル教科書 p.26~33 副教材 p.42

「改訂版 物理基礎」にぴったりの副教材を豊富なラインアップでご用意しています。

「改訂版 物理基礎」紙面紹介



特長 1 「興味・関心」を高める工夫が充実、「主体的な学び」を実現できます。



「結果を予想してみよう」 NEW

面白い物理の現象をクイズ形式で扱う特集を前見返しに掲載。また、QRコードから映像を見て択一式のクイズに答える「映像クイズ」にもアクセスできます(→p.6)。

1 速度

100メートル走で世界記録を出した選手は1秒間に何メートル進んだのだろうか。この節では、物体の運動を表すときに基本となる量「速度」について理解しよう。

(▲p.12「速度」の单元の冒頭)

1 学んだことを説明してみよう

- (1) 速さ 10 m/s の等速直線運動をする物体は、時間とともにどのように進むか。
- (2) 東向きに 50 km/h の速さで走る自動車の前方に、バスが東向きに 30 km/h の速さで走っている。自動車から見てバスはどのように進むように見えるか。

(▲p.24「速度」の单元末)

単元末の「学んだことを説明してみよう」

単元末で、学んだことを自分の言葉で説明することで、「何が理解できたのか」を振り返ることができます。

**特長
2**

「わかりやすさ」に配慮、つまづき解消のための工夫を随所に盛りこんでいます。

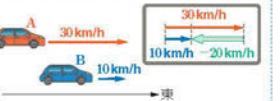
→ドリル→ 相対速度

相対速度を考えるときは、まず状況を図に表してみましょう。

Step ① 正の向きを決める。

Step ② Bの速度 v_B から Aの速度 v_A を引くことで相対速度 v_{AB} を求める。
※このとき、観測者 Aと相手 Bの速度の符号に注意する。

$$\begin{aligned} \text{右の図の場合、東向きを正とすると、} \\ \text{Aに対するBの相対速度は} \\ v_{AB} = v_B - v_A \\ = 10 - 30 = -20 \text{ km/h} \\ \text{よって 西向きに } 20 \text{ km/h} \end{aligned}$$

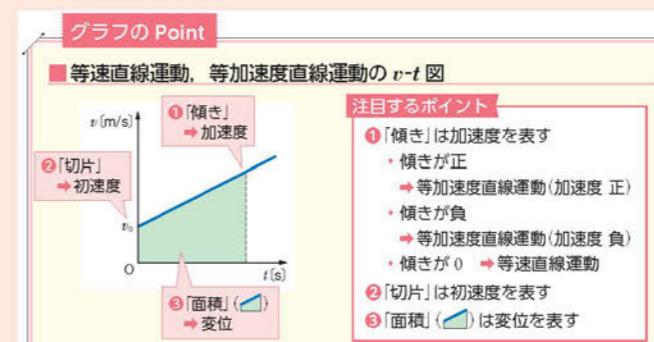


- 問 a 自動車 Aが東向きに 30 km/h で進み、自動車 Bが東向きに 40 km/h で進んでいる。
(1) 自動車 Aに対する自動車 Bの相対速度はどの向きに何 km/h か。
(2) 自動車 Bに対する自動車 Aの相対速度はどの向きに何 km/h か。

(▲p.23 ドリル)

反復演習コーナー「ドリル」

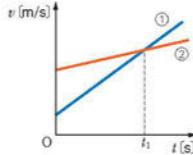
つまづきやすい内容を、反復演習で定着させることができます。「相対速度」「力の見つけ方」など全7か所掲載。



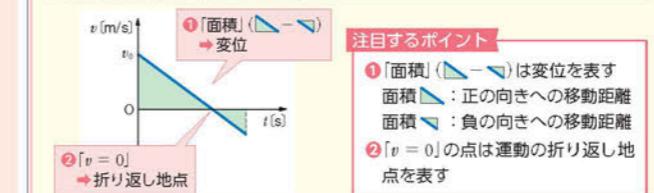
グラフの Q & A [Link] ドリル

右のグラフを見て考えてみよう。

- Q1. 加速度が大きいのは? → 傾きが大きい ①
Q2. 初速度が大きいのは? → 切片が大きい ②
Q3. 時刻 $0 \sim t_1$ で進んだ距離が大きいのは?
→ $0 \sim t_1$ での面積が大きい ②



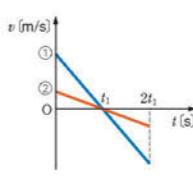
加速度が負の場合の v-t 図



グラフの Q & A [Link] ドリル

右のグラフを見て考えてみよう。

- Q1. 運動の折り返し地点での変位が大きいのは?
→ 時刻 $0 \sim t_1$ での面積が大きい ①
Q2. 時刻 $2t_1$ での変位が大きいのは?
→ ①, ②ともに変位が 0 なので どちらも同じ



「グラフの Point」 NEW

グラフの読み取り方をまとめたもので、グラフを見る際の要点が確認できます。Q & A形式の簡単な問題も掲載しており、理解度の確認もできます。また、QRコードから「ドリル」で追加問題にも取り組めます。「等速直線運動、等加速度直線運動のv-t図、x-t図」など全8か所掲載。

(▲p.36 グラフの Point)

次ページへ続く

前ページより

例題 8 力のつりあい②

傾きの角 30° のなめらかな斜面上に重さ 20N の物体を置き、斜面にそって上向きに糸で引いて静止させる。糸が引く力の大きさ $T[\text{N}]$ と、物体が斜面から受けける垂直抗力の大きさ $N[\text{N}]$ を求めよ。

指針 物体にはたらく力をすべてかく。重力を斜面に平行な方向と垂直な方向に分解するといい。図のように補助線を引いて直角三角形をつくり、角の関係を考える(→ p.67 Zoom)。

解 斜面に平行な方向の力のつりあいより
 $T - 20 \sin 30^\circ = 0$ よって $T = 10\text{N}$

斜面に垂直な方向の力のつりあいより
 $N - 20 \cos 30^\circ = 0$

よって $N = 20 \times \frac{\sqrt{3}}{2} \approx 17\text{N}$

別解 重力の、斜面に平行な成分の大きさ F_x と、垂直な方向の成分の大きさ F_y は
 $F_x : 20 = 1 : 2$ より $F_x = 10\text{N}$
 $F_y : 20 = \sqrt{3} : 2$ より $F_y = 10\sqrt{3} \approx 17\text{N}$
 これらを用いて、力のつりあいの式を立てる。

(▲p.70 例題)

数学知識を手厚くフォロー

数学の進度に配慮し、三角比を用いた解法に加え、三角比を使わない解法を別解として掲載しています。
 また、数学Cに移行したベクトルの内容もしっかりフォローしています。

Z o o m 摩擦力の向き

「Zoom」の拡充 NEW

つまずきやすい内容を解説する特集「Zoom」に「摩擦力の向き」、「波の作図」、「計算と有効数字」を追加。つまずき解消のためのフォローがさらに充実しました。

●床から物体にはたらく摩擦力

図のように、水平であらい床上に置かれた物体を水平に引く。このような場合、摩擦力は、物体がすべりだす、または、運動するのを妨げる向きにはたらきます。このとき、妨げる向きとはどのように考えればよいでしょうか。いくつかの状況における摩擦力の向きを考えてみましょう。

●物体と物体の間にはたらく摩擦力

水平でなめらかな床上に置かれた板Bのあらい上面に物体Aがのっている。図のように、Bを水平に引いたところ、AはすべらずにBとともに運動したとする。このような場合、Aを見た、注目する物体の、すべりだす、または、運動する向きを考える。

(▲p.94 Zoom)

Z o o m 計算と有効数字

物理の問題を解く際に有効数字の考え方(→ p.8)が必要になるときがあります。有効数字の扱い方を、簡単な問題を見て確認してみましょう。

- ①かけ算、わり算 …測定値の中で最も少ない有効数字の桁数(四捨五入した後)とする。
- ②足し算、引き算 …測定値の末位が最も高い位のものに合わせる。
- ③整数、無理数の扱い…測定値ではない整数や無理数は有効数字を考えない。無理数を計算で用いる場合、測定値の桁数よりも1桁程度多くて計算する。

●基本的な計算と有効数字

例 1 速さ 1.20m/s で歩いたとき、 9.0秒 間で歩いた距離は何 m か。

$$\text{解} : 1.20 \times 9.0 = 10.8 \approx 11\text{m} \quad \text{かけ算なので、最も少ない桁数に合わせる。}$$

例 2 自転車Aが東向きに 13km/h で進み、人Bが東向きに 7.8km/h で走った。東向きを正としたときの人Bに対する自転車Aの相対速度は何 km/h か。

$$\text{解} : 13 - 7.8 = 5.2 \approx 5\text{km/h} \quad \text{引き算なので、末位が最も高い位に合わせる。}$$

例 3 雨が鉛直(真下)に降る中を、電車がまっすぐで水平な線路上を一定の速さ

「有効数字」へのフォローの拡充 NEW

生徒がつまずきやすい有効数字へのフォローを手厚くしました。実際の計算例を交えて解説している「Zoom」や、例題の解説に有効数字に関する補足を掲載しています。

(◀p.25 Zoom)

特長
3

思考力を養うしきけが充実、
知識を活用する力を培うことができます。

実験データを分析してみよう

斜面を降下する台車の運動

1秒間に5打点記録タイマーを使って、斜面を降下する台車の運動を調べた。5打点ごとに基準点からの長さをはかると図のような記録が得られた。

時刻 (s)	基準点からの距離 (m)	各区間の移動距離 (m)	各区間の平均の速さ (m/s)
0	0	0	0
4.3	4.3	4.3	1.0
10.4	10.4	6.1	1.2
18.6	18.6	8.2	1.4
28.9	28.9	10.3	1.7
41.1	41.1	12.2	1.9

分析

手順 1 実験データの図のように、紙テープを5打点ごとに区切って分析すると、各時刻と基準点からの距離を表の中にかきこもう。

手順 2 各区間の移動距離(m), 平均の速さ(m/s)を表の中にかきこもう。

手順 3 完成した表を用いて、台車の速さと時間の関係を表す $v-t$ 図をかこう。

手順 4 手順3でかいたグラフから、台車の速さと時間の間にはどのような関係があると考えられるだろうか。

(▶p.31 実験データを分析してみよう)

思考学習 エレベーターの運動

Kさんは、スマートフォンの機能を利用して、エレベーターの速度と経過時間の関係を調べようと考えた。Kさんはあるビルのエレベーターを使って1階から7階までのぼり、一度停止した後、さらに別の階に移動するまでのデータを記録した。それをグラフに表すと図Aのようになった。

図A エレベーターの速度の時間変化

考察 1 エレベーターが最初に加速する間の加速度の大きさは、ほぼ一定とみなせる。その大きさはおよそ何 m/s^2 だろうか。

考察 2 このグラフより、地上から7階下部までの高さ $h[\text{m}]$ はおよそ何 m と考えられるだろうか。

考察 3 Kさんが記録し終わったときには何階だろうか。各階の高さは同じものとする。

(◀p.42 思考学習)

日常生活とのつながりを感じながら、無理なく基本が身につく教科書です。



改訂版 新編 物理基礎

物基/104-902 B5判・224ページ+折込付録

「改訂版 新編 物理基礎」は、こんな教科書です！ /

特長 1

物理への「興味・関心」を育み、「主体的な学び」をサポートします。

日常生活と関連した要素や、興味関心をひく要素が充実。生徒の学習意欲を高められます。

特長 2

「取り組みやすさ」、「わかりやすさ」を重視。つまずき解消のための工夫が充実。

「例題+類題」や「Zoom」など、つまずき解消のための工夫が充実。しっかりと知識を定着できます。

特長 3

学習した内容を活用する力を養い、学びを深めることができます。

「実験データを分析してみよう」などを通じて、得た知識を活用する力を養い、深い学びを実現できます。

著作関係者

神戸大学名誉教授
河本 敏郎

東北大学教授
井上 邦雄

神戸大学名誉教授
國友 正和

京都大学教授
萩野 浩一

東京大学教授
深津 晋

東京大学名誉教授
牧島 一夫

広島大学附属中学校・高等学校教諭
稻垣 貴也

筑波大学附属駒場中・高等学校教諭
今和泉 卓也

元東京学芸大学附属高等学校教諭
小林 雅之

元東京都立城東高等学校教諭
田原 輝夫

元東京都立日比谷高等学校教諭
橋本 道雄

学習院女子中・高等科教諭
増渕 哲夫

市川学園市川中学校・高等学校教諭
野原 大輝
山梨県立富士河口湖高等学校教諭
米山 史洋
北海道札幌南高等学校教諭
小山 祐介

開新高等学校教諭
野田 稔智
島根県立江津工業高等学校教諭
花岡 和彦
北海道札幌西高等学校教諭
花田 浩光

サイエンスライター
漆原 次郎

「改訂版 新編 物理基礎」の改訂ポイント

1 生徒の興味をひきだす新コーナー

面白い物理の現象をクイズ形式で扱う「結果を予想してみよう」を前見返しに掲載しています。

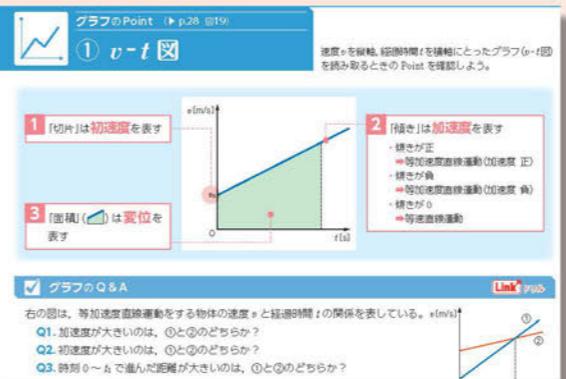


先に落下するのは？

質量の異なる2球を同じ高さから同時に落とせる。先に床に割潰するのは、どちらの球だろうか。

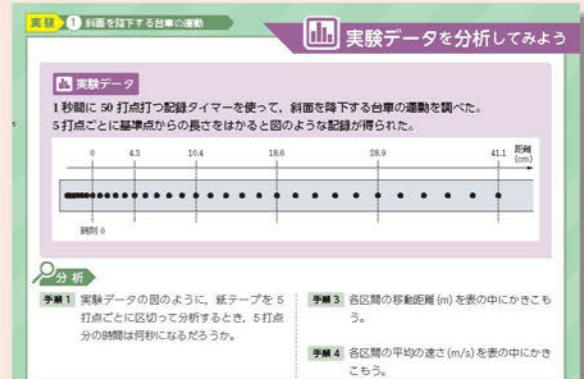
卵が浮かぶ？

水槽水と十分に塩を溶かした水(食塩水)に卵を入れる。卵が浮かぶのはどちらだろうか。



2 「わかりやすい」をさらにアップデート

グラフの読み取り方をまとめた「グラフのPoint」を新設。また、例題の説明をわかりやすくする工夫や、つまずきやすい内容を解説する「Zoom」の拡充もしています。



3 「実験データを分析してみよう」を新たに掲載

与えられたデータから表やグラフをかいたり、結果から読み取ることを記述させたりする図み要素「実験データを分析してみよう」を新設。

QR コンテンツ

教科書紙面のQRコードからデジタルコンテンツがご利用いただけます。

教授資料

従来の授業用スライド・プリントデータ、映像・アニメーションコンテンツなどに加え、新たに単元テストや小テスト、ループリック評価も収録し、さらにデータが充実しています。

デジタル教科書

「改訂版 新編 物理基礎」にぴったりの副教材を豊富なラインアップでご用意しています。

改訂版 新編 物理基礎紙面紹介



特長 1 「物理への「興味・関心」を育み、「主体的な学び」をサポートします。



「結果を予想してみよう」 NEW

面白い物理の現象をクイズ形式で扱う特集を前見返しに掲載。また、QRコードから映像を見て択一式のクイズに答える「映像クイズ」にもアクセスできます(→p.6)。

物理への興味を育む「編とびら」

編とびらには日常生活に関連した物理への興味づけとなる写真と、それに関連する問い合わせを掲載。問い合わせへの解答を記入できるホワイトボードコンテンツも用意しています(→p.8)。

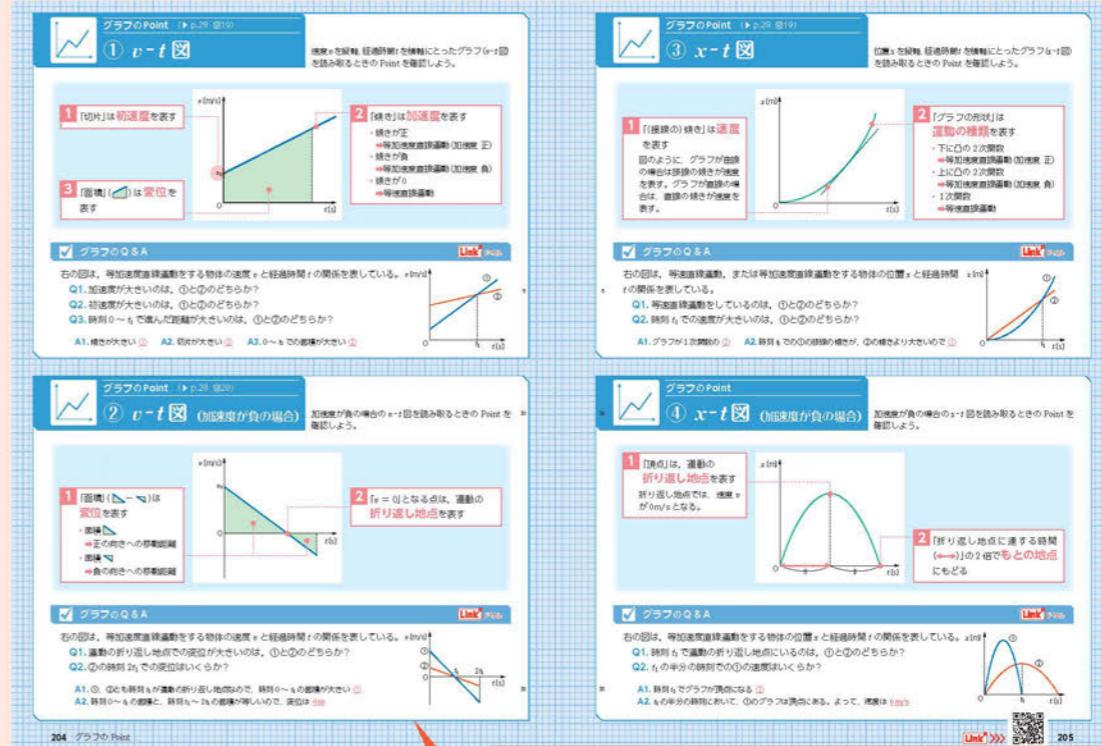
(◀前見返し 結果を予想してみよう)



(▲ p.8-9 「第1編」の編とびら)

特長 2

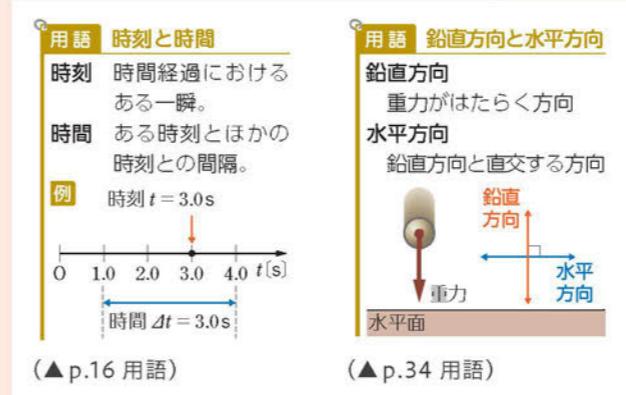
「取り組みやすさ」、「わかりやすさ」を重視。つまずき解消のための工夫が充実。



(▲ p.204-205 グラフのPoint)

「グラフのPoint」 NEW

グラフの読み取り方をまとめたもので、グラフを見る際の要点が確認できます。Q & A形式の簡単な問題も掲載しており、理解度の確認もできます。また、QRコードから「ドリル」で追加問題にも取り組めます。「等速直線運動、等加速度直線運動のv-t図、x-t図」など全12項目を巻末に掲載。



(▲ p.16 用語)

用語 時刻と時間
時刻 時間経過におけるある一瞬。
時間 ある時刻とほかの時刻との間隔。
例 時刻 $t = 3.0\text{s}$
時間 $\Delta t = 3.0\text{s}$

(▲ p.17 用語)

用語 鉛直方向と水平方向

鉛直方向
重力がはたらく方向
水平方向
鉛直方向と直交する方向

(▲ p.34 用語)

用語 Aに対するBの相対速度
「Aから見たBの速度」という意味。
例 自動車に対する電車の相対速度
→自動車から見た電車の速度

(▲ p.17 用語)

「用語」の拡充 NEW

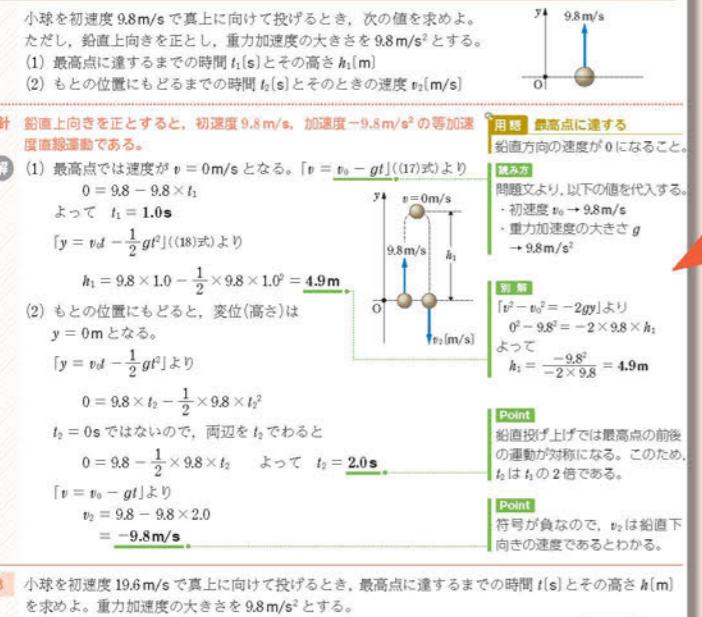
物理に特有の表現について補足する「用語」をさらに拡充しました。新規の用語を増やすとともに、図版や例文を用いた解説で理解しやすくしています。

次ページへ続く



前ページより

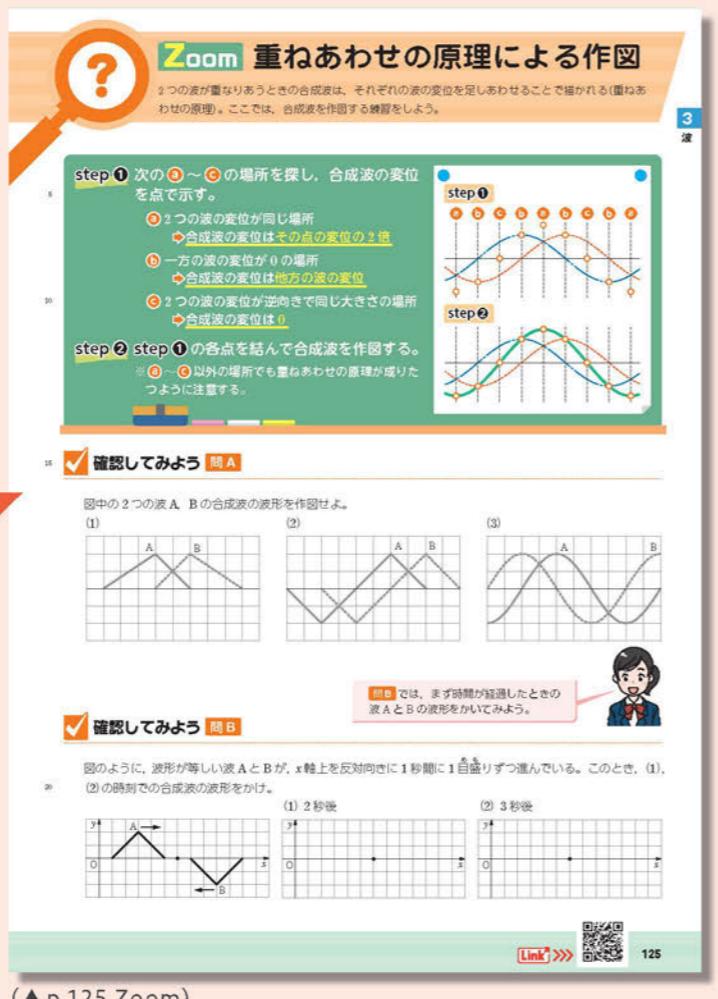
例題 3 鉛直投射



(▲ p.35 例題)

「Zoom」の拡充 NEW

つまずきやすい内容を解説する特集「Zoom」に「重ねあわせの原理による作図」、「反射波の作図」を追加。つまずき解消のためのフォローがさらに充実しました。

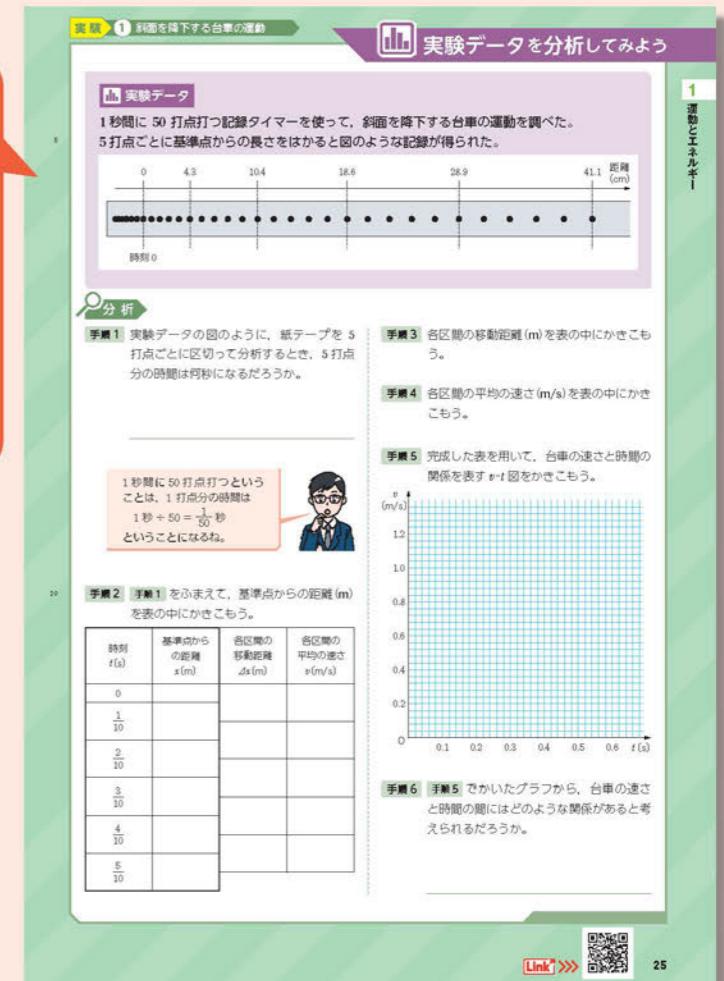
特長
3

学習した内容を活用する力を養い、学びを深めることができます。

「例題」をさらにわかりやすく NEW

例題の補足説明に、読み方、別解、途中式、有効数字、Pointなどのマークをつけました。また、該当する箇所と線で結ぶことで対応をわかりやすくしました。

教科書中の実験について、与えられたデータから表やグラフをかいたり、結果から読み取れることを記述させたりする図み要素を新設。大学入学共通テストなどで求められることもある探究的に知識を活用する力を培うことができます。



1 速度

100メートル走で世界記録を出した選手は1秒間に何メートル進んだのだろうか。この節では、物体の運動を表すときに基本となる量「速度」について理解しよう。

(▲ p.10 「速度」の単元の冒頭)

学んだことを説明してみよう

- (1) 速さ 10 m/s の等速直線運動をする物体は、時間とともにどのように進むか。
- (2) 東向きに 50 km/h の速さで走る自動車の前方に、バスが東向きに 30 km/h の速さで走っている。自動車から見てバスはどのように進むように見えるか。

(▲ p.19 「速度」の単元末)

単元末の「学んだことを説明してみよう」

単元末で、学んだことを自分の言葉で説明することで、「何が理解できたのか」を振り返ることができます。

1 速度

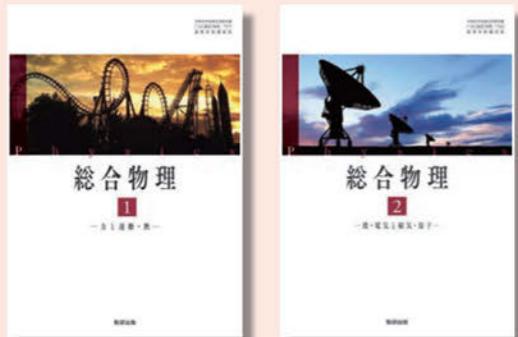
学びやすく、「自ら考える力」 を養える教科書です



物理

物理/706 A5判 456ページ

高校物理が系統的に 学べる教科書です



総合物理

① 力と運動・熱 物理/707 A5判 280ページ

② 波・電気と磁気・原子 物理/708

A5判 368ページ+折込

QR コンテンツ

教科書紙面のQRコードからデジタルコンテンツをご利用いただけます。

教授資料 p.34, 39

授業用スライド・プリントデータ、映像・アニメーションコンテンツ、実験や主体的な学びをサポートするワークシートなど、データが充実！

デジタル教科書 p.32~33 副教材 p.42

「物理」、「総合物理」にぴったりの副教材をご用意しています。

著作関係者

著者
神戸大学名誉教授
國友 正和
東北大学教授
井上 邦雄
神戸大学名誉教授
河本 敏郎

京都大学教授
萩野 浩一
東京大学教授
深津 晋
東京大学名誉教授
牧島 一夫

筑波大学附属駒場中・高等学校教諭
今和泉 卓也
元東京都立竹早高等学校教諭
黒田 楠彦
元東京学芸大学附属高等学校教諭
小林 雅之

元東京都立城東高等学校教諭
田原 輝夫
元東京都立日比谷高等学校教諭
橋本 道雄
学習院女子中・高等科教諭
増渕 哲夫

編集協力者
サイエンスライター
漆原 次郎

＼「物理」「総合物理」は、こんな教科書です！ /

※1~4は、「物理」、「総合物理」共通、5は「総合物理」独自の特長です。

特長 1

「主体的・対話的で
深い学び」を実現

特長 2

つまずき解消のための
工夫が充実

特長 3

実験を通じて学びを
深めます

特長 4

知識を活用する「力」を
養います

特長 5

「物理基礎」と「物理」の
内容を網羅

「物理」「総合物理」紙面紹介

特長
1

「主体的・対話的で深い学び」
を実現



(▼「物理」p.42)

1 運動量と力積

卵を床の上に落とすと割れるが、やわらかいクッションの上に落とすと割れないのはなぜだろうか。この節では、「運動量」と「力積」がどのようなものか理解しよう。

A 運動量

ボウリングでピンを倒すとき、ボールの質量が大きいほど、また、ボールが速いほど、ピンは勢いよく倒れる(図36)。



そこで、物体の運動の勢い(激しさ)を表す量の一つとして、「質量×速度」という量を考え、これを **運動量** という。運動量は速度と同じ向きをもつベクトル

学んだことを説明してみよう

ある速さで運動している物体に、運動と逆向きに力を加えて静止させる。力をゆっくり加える場合とすばやく加える場合で、物体が受ける力積の大きさと平均の力の大きさはどのように異なるだろうか。

単元末の「学んだことを説明してみよう」

自分の言葉で説明することで「何を理解できたのか」を振り返ることができます。

1 運動量と力積

▲「物理」p.45

特長 2

つまずき解消のための工夫が充実



反復演習コーナー「ドリル」

つまずきやすい内容は、反復演習で定着を。「キルヒホッフの法則」「電磁誘導など」など（「物理」…8箇所、「総合物理」…14箇所）。

(◀「物理」p.58~59)

特長 4

知識を活用する「力」を養います



思考学習 夜空に浮かぶランタン

ランタンを夜空に飛ばすお祭りに参加したSさんは、その原理に興味をもった。

考察1

ランタンが浮かぶのは、ランタン内部の空気が温められて膨張し、空気の密度が小さくなるからである。お祭りの日、地上の気温は21℃、ランタン内部の空気の温度は80℃であった。一定質量の空気の温度を、圧力一定のまま21℃から80℃まで変化させると、体積と密度はそれぞれ何倍になるか。ただし、空気は理想気体として扱ってよい。

考察2

ランタンの容積は0.20m³であった。気温21℃での空気の密度を1.2kg/m³とすると、ランタン本体(空気を除く)の質量は何g以下だったと考えられるか。ランタン内外の空気の圧力は等しいとする。

「思考学習」

データや資料をもとに考察させる問題を掲載。知識を活用する能力を育成できます。「物理」…7か所、「総合物理」…11か所 大学入学共通テスト対策にも使えます！

(◀「物理」p.110)

「考えてみよう！」

グループ学習などにも適した発問を収録しました。

一問一答 電子と光

答え	Link ドリル
1. 隕石線は、何と呼ばれる粒子の流れか。	
2. 電気素量を e 、電子の質量を m とすると、電子の比電荷はどのように表されるか。	2. $\frac{e}{m}$
3. ミリカンが、帯電した油滴の電気量をもとに測定を行った。電気量の最小単位を何といつか。	3. 電気素量
4. 振動数 ν の光の光子1個がもつエネルギーはいくらか。プランク定数を \hbar とする。	4. $\hbar\nu$
5. 波長 λ の光の光子1個がもつエネルギーはいくらか。真空中の光の速さを c 、プランク定数を \hbar とする。	5. $\frac{\hbar c}{\lambda}$
6. 光電効果は、「光の粒子性」、「光の波動性」のどちらと関連の深い現象か。	6. 光の粒子性
7. 仕事関数が W の金属に、光子のエネルギーが $\hbar\nu$ (\hbar : プランク定数、 ν : 光の振動数) の光を当てるとき、飛び出す光電子の運動エネルギーの最大値はいくらか。ただし、 $\hbar\nu > W$ とする。	7. $\hbar\nu - W$
8. 仕事関数が大きい金属ほど、限界振動数は大きいか。小さいか。	8. 大きい

原子分野の「一問一答」

教科書終盤で学習が手薄になりがちな原子分野を「一問一答」形式でしっかりと補えます（5編1章 電子と光（19問）、5編2章 原子と原子核（25問））。

(◀「物理」p.380)

特長 3

実験を通じて学びを深めます

探究の手法も紹介

対数目盛りの読み方や表計算ソフトを用いた分析手法など、探究に関する内容を充実させました。

(▶「物理」p.94)

実験16 万有引力の法則（実習）

- 書籍やインターネットなどで、地球の周囲を円に近い軌道で回る物体（月、国際宇宙ステーション、人工衛星など）の軌道半径 r と周期 T を調べよう。
- 両対数グラフ（グラフの両方の軸を対数目盛りで表記したグラフ）の横軸に r 、縦軸に T をとり、調べたデータをプロットしてみよう。

参考 対数目盛りの読み方

対数目盛りは、値の変化が著しく大きいときなどに用いられる。図Aのように、主目盛りは均等に…1, 10, 100, …と 10^n (n は整数)の値を示し、補助目盛りは不均等に間の値を示している。また、グラフの両方の軸が対数目盛りのグラフを「両対数グラフ」、片方の軸のみ対数目盛りのグラフを「片対数グラフ」という。

特長 5

「物理基礎」と「物理」の内容を網羅



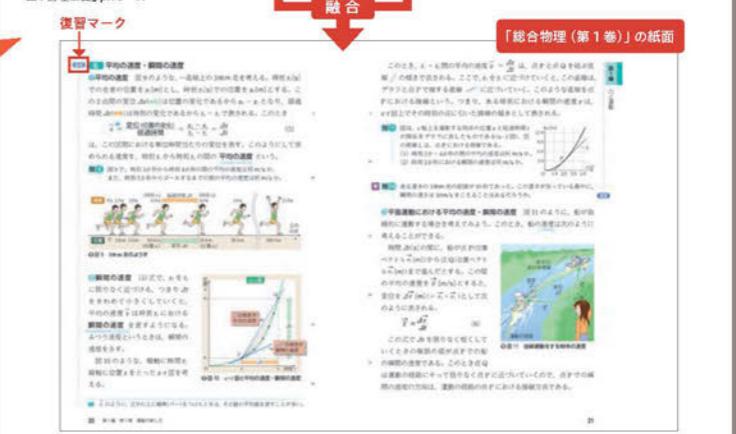
▲「物理基礎」p.16~17

▲「物理」p.8

効率的に物理基礎と物理の内容を学習

「運動の表し方」「波の性質」など、物理基礎と物理に分かれている分野をまとめて学習するのに最適な教科書です。

「物理基礎」の内容には「復習」マークを付けていますので、「物理基礎」の範囲の判別が簡単です。



(▶「総合物理（第1巻）」p.20~21)

教科書を中心とした学び

数研出版はICT教育のあらゆる場面に対応できるコンテンツをご用意し紙書籍のラインアップも今まで以上に充実させていきます。

教授資料 授業準備サポート①

授業運営に必要なデータを完備した資料集です。授業の様々なアレンジが可能になります。

詳細は pp.34-39

教科書 日常学習サポート①

学習の軸となる書籍です。紙面のQRコードを読み取ると、QRコンテンツにアクセスできます。デジタルのメリットを取り入れた学習が可能です。

詳細は pp.10-25

副教材 日常学習サポート②

教科書準拠問題集、傍用問題集、ドリル、参考書…など。紙書籍でもデジタル副教材でも教科書と連携した活用ができます。

詳細は pp.42-43

エスピューア

指導者用 デジタル教科書(教材) 日常学習サポート③

授業用・テスト用など用途に合わせて自由自在にプリントを作成できるソフトです。オンライン版とDVD-ROM版があります。

詳細は pp.40-41

学習者用 デジタル教科書／学習者用 デジタル副教材 日常学習サポート④

●教材連携
●学習の記録
●宿題管理・表示制御
●演習モード
を標準搭載!*

※各機能の商品ごとの対応は pp.32~33 のラインアップ表に掲載。

詳細は pp.28-31

グループ学習

豊富な教材ラインアップで学び合いの効果を最大限に高めます。

オンライン学習

在宅学習でも通常授業と同等の授業展開ができるコンテンツをそろえています。

解説動画

ご指導用補助教材としてご利用いただけます。授業内容の確認に最適です。

指導者用 学習者用 デジタル教科書／副教材 エスピュア

誰でも簡単に

1つのライセンスで、アプリ版(Windows, iPad)とブラウザ版の両方をご利用いただけます。

基本機能



ペン、マーカー、消しゴム、ふせん、スタンプなどの基本的な機能は、ツールバーから選択して利用できます。

ツールバーの位置は、下部だけでなく左右にも変更できます。

NEW 詳しくは p.30 へ



スライドビュー

紙面上の問題を大きく表示することができます。「投影用」と「学習用」の2種類のスライドビューがあります。



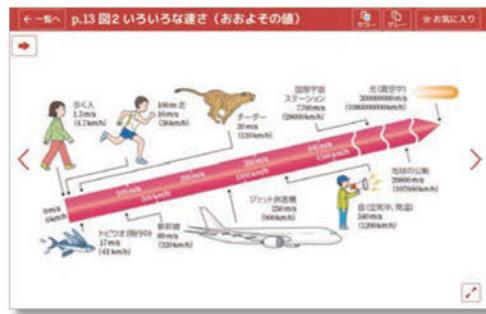
NEW 詳しくは p.30 へ

深く学べる

授業や自宅学習に役立つデジタルコンテンツや内容解説動画を豊富に用意しています。

デジタルコンテンツ

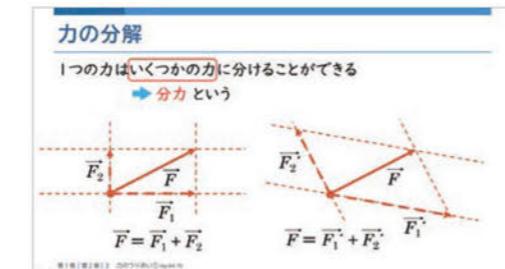
授業や自宅学習で活用できるさまざまなコンテンツがあります。



NEW 詳しくは p.31 へ

内容解説動画

自宅学習での予習・復習をサポートするための解説動画を用意しています。



※利用時はインターネット接続が必要です。

授業でも！自宅学習でも！充実の機能で学びを支援

充実の機能

エスピュアならではの充実した機能で、生徒一人一人の学びを支援します。

教材連携

購入済のデジタル教科書／デジタル副教材の間で、スムーズな連携ができます。別教材の該当ページや類問などをすぐに表示できます。



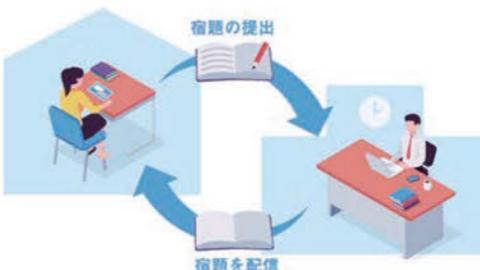
学習の記録

生徒は、問題を解いて得た気づきを、ノートの写真やコメントと合わせて学習の記録として残すことができます。



宿題管理

先生は、生徒のエスピュアへ宿題を配信することができます。宿題の進捗状況や、生徒が提出した宿題の結果・ノートの写真をいつでも確認することができます。



表示制御

先生は、生徒の学習者用デジタル教科書・教材／デジタル副教材に収録されている「答」「解説」「コンテンツ」について、要素ごとに[見せる／見せない]を設定できます。



演習モード

問題演習に特化した機能です。条件を指定して問題を検索し、学習することができます。間違えた問題や苦手な問題を効率的に復習することもできます。



NEW 詳しくは p.31 へ

エスビューアは進化しています！

機能向上 基本機能

指 学 学+ 副



スムーズな動作

全般的な処理の見直しを行ったことにより、『スライドビューを開く時間』や『コンテンツを開く時間』が短縮されました。

ツールバーの位置

従来のツールバーは下部に固定されていましたが、位置を左右にも変更できるようになりました。

左右に変更することで、これまで以上に紙面を大きく投影できるようになります。

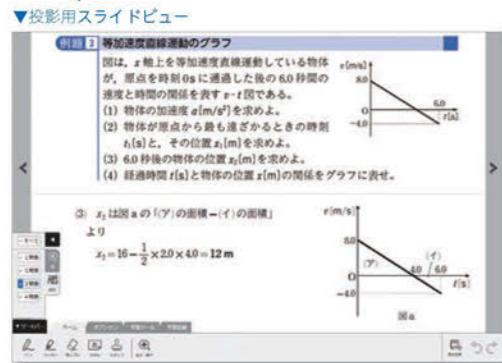
ツールバーの位置の変更方法

オプションタブ > 設定 > ツールバーの位置

ツールバーのレイアウト

「目次」「コンテンツ集」「教材連携」「本棚」ボタンは、アクセスしやすいうようにツールバーに配置しました。

機能向上 スライドビュー



投影用スライドビュー

指 学 学+ 副

新たに搭載したスライドビューです。紙面上の問題を大きく投影することができます。

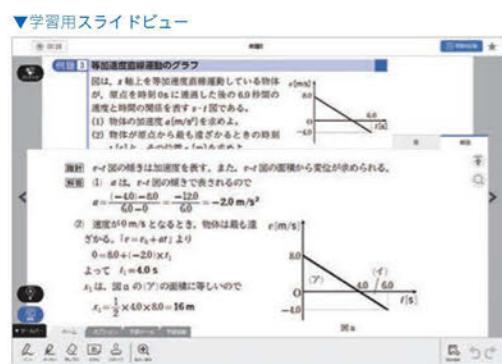
また、小問ごとに答・解説を表示することもできます。

※2026年3月以降に発売される教材で利用できます。

投影用／学習用スライドビューの変更方法

スライドビュー画面を表示中に

オプションタブ > 設定 > 表示モード



学習用スライドビュー

指 学 学+ 副

紙面を問題ごとに表示できる、従来のスライドビューです。問題と答・解説を同時に表示できます。また、「学習の記録」を保存することもできます。

※2026年3月以降に発売される指導者用デジタル教科書(教材)では、図のスライドビュー機能はなくなり、p.31掲載のデジタルコンテンツ「図版ビュー」に移行します。

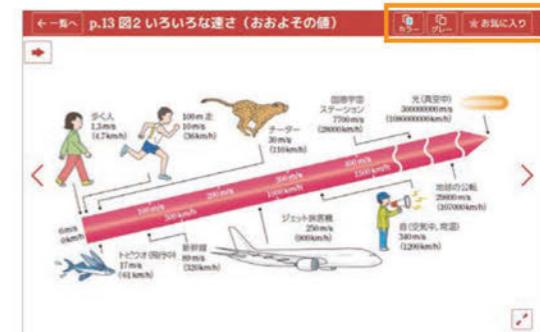
さらに充実 デジタルコンテンツ

図版ビュー★ 指 学 学+ 副

教科書の図や写真などを拡大表示できます。

教科書紙面からもワンクリックで拡大表示が可能です。

また、お気に入り登録やコピー機能も搭載しておりますので、授業での投影だけでなく、プリントの作成などにも便利です。



その他のコンテンツ 指 学 学+ 副

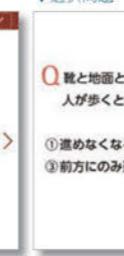
各分野で学ぶ内容をコンパクトに紹介した導入動画★や、公式集、選択問題、ドリルなど、生徒の予習・復習に役立つコンテンツを収録しています。

また、映像やアニメーション、レイヤー図版、問題の解説コンテンツ★など、授業に役立つコンテンツも豊富に収録しています。板書での説明が難しい内容もわかりやすく解説でき、直感的な理解につなげることができます。

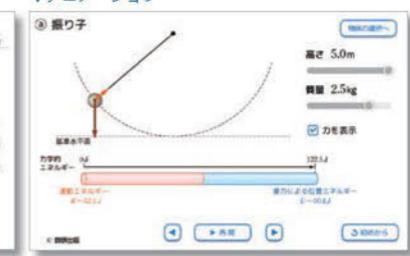
▼公式集



▼選択問題



▼アニメーション



※★のついたコンテンツは、2026年3月以降に発売される教材で利用できます。※教材ごとに含まれるコンテンツの種類が異なります。

新機能 演習モード

①検索



特長1

複数の書籍を横断して問題を検索できる点は「演習モード」の特長です。

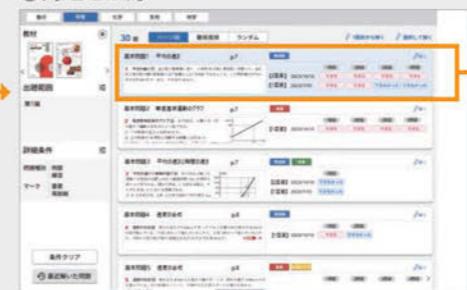
複数の書籍を検索対象として、定期テストの範囲内で『できない問題』を中心に解き直すことで、万全の状態で定期テストにのぞむことができます。

特長2

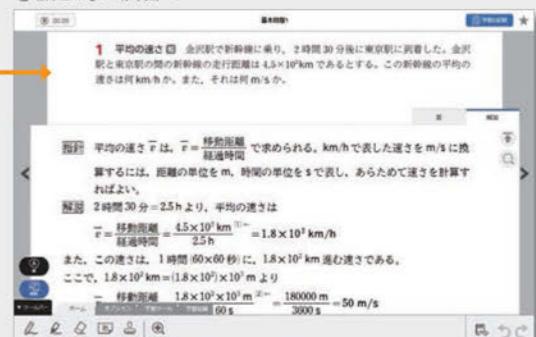
難易度別で問題を検索でき、問題の並び替えも可能なため、一人一人の学習状況に合わせた進め方ができます。

問題や「学習の記録」、マークを一目で確認し、効率的に日常学習を進めることができます。

②問題を確認



③徹底的に演習！



※2026年3月以降に発売される教材で利用できます。



教授資料のご案内

POINT

1 主体的&探究的な学びに役立つ情報を掲載

POINT

2 授業で役立つ付属データが充実

POINT

3 教科書の解説動画で自学自習をサポート

教授資料

教授資料の構成^{*2}



- DVD-ROMに収録されているすべてのデータをチャート×ラボ(▶最終ページ)からダウンロードできるようになります^{*1}。
- DVD-ROM収録外のデータや、追加・修正が生じた場合の最新データもチャート×ラボにございます。

*1『改訂版 物理基礎 教授資料』／『改訂版 新編 物理基礎 教授資料』のみ。

*2「指導者用デジタル教科書(教材)」(▶p26～33)とのセット版もございます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

「教授資料 本冊」の特色

- 「各編の解説」+「実験の解説」+「問題の解答・解説」で構成。
- 「各編の解説」では、教科書で解説した内容の、物理的、歴史的背景の解説や、補充実験などを盛り込んでいます。
- 「実験の解説」では、教科書に掲載されている実験を行う上で必要な情報である、実験の手順、注意点、結果例などの情報が充実しています。
- 「問題の解答・解説」では、教科書に掲載されている問、類題、演習問題、思考学習、実験データを分析してみようの解答・解説を掲載しています。
- 単元冒頭の「目標」の解説、単元末の「学んだことを説明してみよう」の評価について掲載。主体的な学びをサポートします。
- 理解を深める発問とその指導例を掲載。生徒同士で議論を行うこともでき、アクティブラーニング型授業の手助けとなります。

*教授資料の発行予定や内容は予告なく変更される可能性があります。

書名	仕様	価格(税込)
改訂版 物理基礎 教授資料	B5判 + DVD-ROM	未定
改訂版 新編 物理基礎 教授資料	B5判 + DVD-ROM	未定
物理 教授資料	B5判 + DVD-ROM	30,800円
総合物理 教授資料	B5判 + DVD-ROM	30,800円

付属データ一覧『改訂版 物理基礎』『改訂版 新編 物理基礎』

すべてチャート×ラボ(▶最終ページ)からダウンロードできます。

サンプルは
こちら!



コンテンツ名	形式	内容
◆授業でそのまま使える		
授業用スライドデータ	PowerPoint Googleスライド	板書代わりに使える演示用のスライドデータです。シンプルな穴埋めタイプのものや、教科書解説動画に対応した解説タイプなどを用意しています。教科書中の問題も掲載(NEW)。
授業用プリントデータ	Word	教科書の内容に対応した授業用プリントのデータです。授業用スライドとリンクしています。
映像	MP4	教科書紙面のQRコンテンツなどの映像・アニメーションです。QRコンテンツはQRコードを介さずご覧いただけます。
アニメーション	HTML	教科書紙面データ
教科書紙面データ	PDF	教科書紙面のPDFデータです。
回答フォーム	Googleフォーム Microsoft Forms	「学んだことを説明してみよう」の回答フォームや小テストなどをGoogleフォーム形式およびMicrosoft Forms形式で用意しています。端末にデータ配信したり、回答を集約したりすることができます。
◆テストやプリントの作成に使える		
教科書テキストデータ	Word	プリント作成などに便利な、教科書本文のテキストデータです。
教科書図版データ	JPEG	教科書に掲載の図版データです。カラー版のほか、白黒印刷でも見やすいモノクロ版、引線文字なしの図版も用意しています。
◆主体的な学びに役立つ		
節末チェック用ワークシート	Word	「学んだことを説明してみよう」に使えるワークシートです。グループ学習にも使えます。
「例題+類題」ワークシート	Word	教科書の例題を穴埋め形式にしたものと、類題をセットにしたワークシートです。
振り返りシート	Word	授業の理解度の確認、疑問に思ったことを書き出など、学習内容の振り返りにお使いいただけるプリントデータです。
問題についての自己評価表	Excel	教科書の問題を一覧化したものに、チェック欄、理解度についての自己評価欄を設けたものです。
理解を深める発問とその指導例	Word	授業で扱える発問とその指導例を掲載したテキストデータです。
AL実用プリント	PDF	教科書の例題を用いたアクティブラーニング型の授業用のプリントを収録。
◆演習に使える充実の問題データ		
NEW 単元テスト	Word・PDF	単元ごとのテスト形式のプリントです。観点別評価にも対応しています。
NEW 小テスト	Word・PDF Googleフォーム Microsoft Forms	短時間で知識の確認ができる問題プリントです。Google フォームおよび Microsoft Forms でも用意します。
問題類の解答・解説	Word・PDF	教科書中の問、類題、演習問題、思考学習の解答・解説のデータを、Word と PDF で用意しています。
準拠問題集データ	Word・PDF	教科書の準拠問題集のデータです。本冊 Word データと紙面 PDF データを収録。
読解力養成プリント	Word	基本的な文章の読み取りから、会話文やグラフ・表の読み取り問題まで、読解力を養成に使える小テスト形式のプリントです。
◆実験に役立つ		
実験レポート	Word	教科書の実験で使えるレポート用紙です。実験方法や結果欄なども掲載しているので、教科書を開かずにレポート用紙だけで実験を進められます。また、データ処理に役立つ Excel ツールも収録します。
◆その他		
重要用語一覧	Excel	教科書の重要用語を日本語と英語でリストアップした一覧表です。
学習指導計画(シラバス)例	Excel	学習指導計画案の標準的な一例を示しています。
観点別評価規準例	Excel	「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点について、評価方法をまとめています。
観点別評価の集計例ファイル	Excel	生徒1人1人の3つの観点に基づく評価を入力、集計できるファイルです。
NEW ループリック評価表	Excel	3観点について、ループリック評価ができるように基準例を表にまとめたものです。
教授資料紙面データ	PDF	教授資料の紙面データです。
AL型授業の進め方	PowerPoint	KJ法やジグソー法など、さまざまな言語活動の手法を紹介しています。

*教授資料の発行予定や内容は予告なく変更される可能性があります。

*教授資料付属データに追加や修正が生じた際は、弊社 Web サイト「チャート×ラボ」に用意する場合もございます。

*「映像」と「図版データ」について、数研出版株式会社が著作権を所有していない一部のデータは収録されておりません。

教授資料

35

教科書の解説動画をご用意しています!

教科書の解説動画は、「教授資料」「指導者用デジタル教科書（教材）」「学習者用デジタル教科書・教材」のいずれかをご購入いただいた場合に、追加費用なしでご視聴いただけます。

- 自学自習をサポートします。
- 反転学習にも活用できます。
- 対面授業が難しい状況下でも学習が進められます。

ご利用のイメージ



※ご利用までの具体的な手順については、教授資料本冊に記載しております。

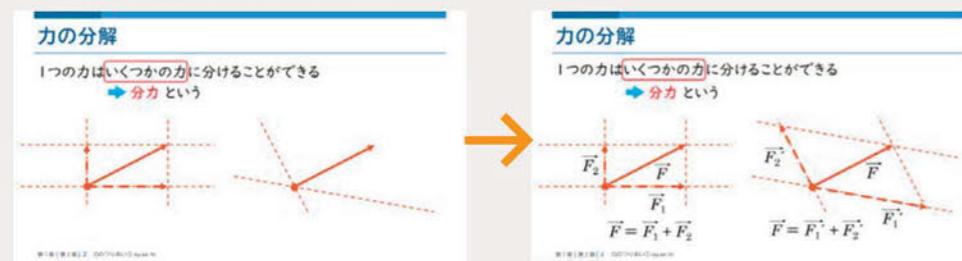
※「指導者用デジタル教科書（教材）」では、授業中に解説動画を拡大表示することができます。また、「学習者用デジタル教科書・教材」では、画面より解説動画にダイレクトにアクセスして視聴することができます（ただし、商品ライセンスを所持している生徒に限ります）。

●教科書の各単元の学習内容を解説する動画と

解説動画数*

内 容	改訂版 物理基礎	改訂版 新編 物理基礎
各単元の解説動画	41 本	40 本
例題の解説動画	32 本	21 本

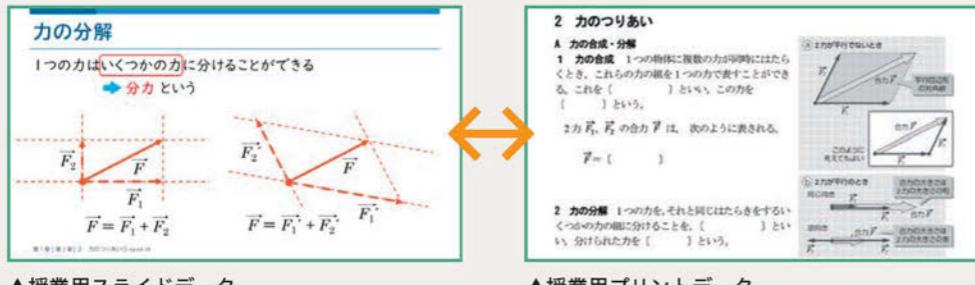
教科書の解説動画のイメージ画面



連携して使える！

授業用スライドデータ・授業用プリントデータ

- ◆教科書解説動画は、教授資料付属の授業用スライドデータ、授業用プリントデータと連動しています。



授業用スライドデータはPowerPointとGoogleスライドの両方をご用意!!

付属データ一覧『物理』『総合物理』

↓：弊社Webサイト「チャート×ラボ」からダウンロードによってのご用意となります。

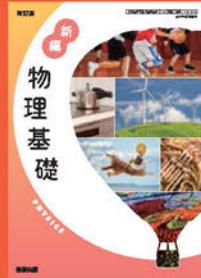
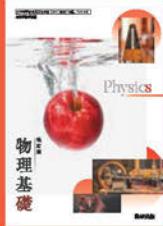
コンテンツ名	形 式	内 容
◆授業でそのまま使える		
授業用スライドデータ	PowerPoint Googleスライド	板書代わりに使える演示用のスライドデータです。シンプルな穴埋めタイプのものや、教科書解説動画に対応した解説タイプなどをご用意しています。
授業用プリントデータ	Word	教科書の内容に対応した授業用プリントのデータです。授業用スライドとリンクしています。
映像	MP4	教科書紙面のQRコンテンツなどの映像・アニメーションです。QRコンテンツはQRコードを介さずご覧いただけます。
アニメーション	HTML	教科書紙面データ
教科書紙面データ	PDF	教科書紙面のPDFデータです。
回答フォーム	Googleフォーム Microsoft Forms	「学んだことを説明してみよう」などの回答フォームをGoogleフォーム形式およびMicrosoft Forms形式でご用意します。端末にデータ配信したり、回答を集約したりすることができます。
◆テストやプリントの作成に使える		
教科書テキストデータ	Word	プリント作成などに便利な、教科書本文のテキストデータです。
教科書図版データ	JPEG	教科書に掲載の図版データです。カラー版のほか、白黒印刷でも見やすいモノクロ版、引線文字なしの図版もご用意しています。
◆主体的な学びに役立つ		
節末チェック用ワークシート	Word	「学んだことを説明してみよう」に使えるワークシートです。グループ学習にも使えます。
「例題+類題」ワークシート	Word	教科書の例題を穴埋め形式にしたものと、類題をセットにしたワークシートです。グループ学習にも使えます。
振り返りシート	Word	授業の理解度の確認、疑問に思ったことを書き出すなど、学習内容の振り返りにお使いいただけるプリントデータです。
問題についての自己評価表	Excel	教科書の問題を一覧化したものに、チェック欄、理解度についての自己評価欄を設けたものです。
理解を深める発問とその指導例	Word	授業で挙げる発問とその指導例を掲載したテキストデータです。
AL実用プリント	PDF	教科書の例題を用いたアクティブラーニング型の授業用のプリントを収録。
◆演習に使える充実の問題データ		
問題類の解答・解説	Word・PDF	教科書中の問、類題、演習問題、思考学習の解答・解説のデータを、WordとPDFでご用意しています。
準拠問題集データ	Word・PDF	教科書の準拠問題集のデータです。本冊Wordデータと紙面PDFデータを収録。
読解力養成プリント	Word	基本的な文章の読み取りから、会話文やグラフ・表の読み取り問題まで、読解力養成に使える小テスト形式のプリントです。
◆実験に役立つ		
実験レポート	Word	教科書の実験で使えるレポート用紙です。実験方法や結果欄なども掲載していますので、教科書を開かずにレポート用紙だけで実験を進められます。また、データ処理に役立つExcelツールも収録します。
◆その他		
重要用語一覧	Excel	教科書の重要用語を日本語と英語でリストアップした一覧表です。
学習指導計画（シラバス）例	Excel	学習指導計画案の標準的な一例を示しています。
観点別評価規準例	Excel	「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点について、評価方法をまとめています。
観点別評価の集計例ファイル	Excel	生徒1人1人の3つの観点に基づく評価を入力、集計できるファイルです。
教授資料紙面データ	PDF	教授資料の紙面データです。
AL型授業の進め方	PowerPoint	KJ法やジグソー法など、さまざまな言語活動の手法を紹介しています。

*教授資料付属データに追加や修正が生じた際は、弊社Webサイト「チャート×ラボ」にご用意する場合もございます。

*商品により付属データの種類や入手方法が異なる場合がございます。

*「映像」と「図版データ」について、数研出版株式会社が著作権を所有していない一部のデータは収録されておりません。

令和8年度 数研版 高校理科教科書一覧



改訂版

教科書記号／番号 教科書名

物基／104-901	改訂版 物理基礎
物基／104-902	改訂版 新編 物理基礎
化基／104-901	改訂版 化学基礎
化基／104-902	改訂版 高等学校 化学基礎
化基／104-903	改訂版 新編 化学基礎
生基／104-901	改訂版 生物基礎
生基／104-902	改訂版 高等学校 生物基礎
生基／104-903	改訂版 新編 生物基礎
地基／104-901	改訂版 高等学校 地学基礎
科人／104-901	改訂版 科学と人間生活

初版

教科書記号／番号 教科書名

物理／706	物理
物理／707・708	総合物理
化学／706	化学
化学／707	新編 化学
生物／704	生物
理数／702	理数探究基礎

シラバス作成資料等はこちら！▶



＼指導に役立つ情報や教材データをお届け／
先生のための会員制サイト

チャート×ラボ

会員限定の情報もお届けします
<https://lab.chart.co.jp/>



※「チャート×ラボ」のご利用は、教育機関関係者（小学校・中学校・高等学校・大学などの学校に勤務されている方、教育委員会・教育センターなど教育関係職員の方）に限定しております。

数研出版コールセンター

TEL:075-231-0162

FAX:075-256-2936

東京本社

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町2-3-3

関西本社

〒604-0861

京都市中京区烏丸通竹屋町上る大倉町205

関東支社

〒120-0042

東京都足立区千住龍田町4-17

支店

札幌・仙台・横浜・名古屋・広島・福岡



本カタログで使用されている商品の基準は出荷時のものと一部異なる場合があります。
本カタログに掲載されている仕様及び価格等は予告なしに変更することがあります。
返品に関する特約：商品に欠陥のある場合を除き、お客様のご都合による商品の返品・交換
はお受けできません。
本カタログに記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
QRコードは株式会社デンソーウエーブの商標です。
151562